



第80回国民スポーツ大会  
青森県準備委員会

# 第7回広報・県民運動専門委員会

書面開催資料

書面開催日：令和2年5月28日（木）



きら  
青の煌めきあおもり国スポ  
2025 翔ける未来へ縄文の風に乗って  
第80回国民スポーツ大会

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会  
第7回広報・県民運動専門委員会資料

目 次

○ 書面開催項目	P 1
○ 委員名簿	P 2
○ 広報・県民運動専門委員会委員の変更	P 3
○ 説明・報告事項	
1 第80回国民スポーツ大会準備経過	P 4
2 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項	P 10
3 第80回国民スポーツ大会冬季大会の開催について	P 11
4 令和元年度広報活動の取組実績及び令和2年度広報活動の取組予定	P 12
5 アップリート君の展開形デザインについて	P 18
6 第80回国民スポーツ大会イメージソングについて	P 22
○ 参考資料	
第7回常任委員会決定事項	(別冊)

# 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 第7回広報・県民運動専門委員会 項目

期日：令和2年5月28日（木）

## 1 委員の変更について

## 2 説明・報告事項

- (1) 第80回国民スポーツ大会準備経過
- (2) 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項
- (3) 第80回国民スポーツ大会冬季大会の開催について
- (4) 令和元年度広報活動の取組実績及び令和2年度広報活動の取組予定
- (5) アップリート君の展開形デザインについて
- (6) 第80回国民スポーツ大会イメージソングについて

# 広報・県民運動専門委員会 委員名簿

(敬称略)

区分	機関・団体名	役 職	委員氏名
報道	青森放送株式会社	報道部長	蒔田 修弘
	株式会社青森テレビ	報道制作部長	鎌田 裕一
	青森朝日放送株式会社	制作部長	帷子 聖修
	日本放送協会青森放送局	放送部長	森谷 渉
	株式会社東奥日報社	報道部次長	福士 和久
	株式会社陸奥新報社青森支社	編集部長	今井 珠世
	株式会社デーリー東北新聞社青森支社	編集部長	西舘 康司
	株式会社エフエム青森	放送部長	鈴木 耕治
経済	青森県商工会議所連合会 (青森商工会議所)	地域振興部長	橋本 寛行
	青森県商工会連合会	総務組織課長	井上 英治
	青森県中小企業団体中央会	事務局次長	船水 礼子
観光	公益社団法人青森県観光連盟	事務局長	佐藤 満
学識経験者	公立大学法人青森公立大学	教授	香取 真理
社会・福祉	社会福祉法人青森県社会福祉協議会	事務局長	高橋 金一
	公益財団法人青森県老人クラブ連合会	事務局長	五戸 秀樹
	青森県地域婦人団体連合会	事務局長	宮川 春子
スポーツ	青森県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	会長	鹿内 葵
学校	青森県小学校長会	副会長	成田 明彦
	青森県中学校長会	副会長	横山 誠之
	青森県高等学校長協会	常任理事	岩川 亘宏
	青森県特別支援学校校長会	副会長	奈良岡 守
	青森県私立中学高等学校長協会	事務局長	嶋津 泰久
市町村	青森市広報広聴課	課長	大久保 綾子
	おいらせ町総務課	課長	西舘 道幸
県	企画政策部広報広聴課	課長	田口 晋
	環境生活部県民生活文化課	課長	松岡 浩美
	観光国際戦略局観光企画課	課長	宮古 暁

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 広報・県民運動専門委員会委員の変更

令和2年5月28日現在 (敬略称)

区 分	機関・団体名及び役職名	新任者	旧任者	変更年月日
報 道	株式会社青森テレビ 報道制作部長	鎌田 裕一	長谷川 拓史	令和2年4月1日
	株式会社東奥日報社 報道部次長	福士 和久	秋元 宏宣	令和2年4月1日
経 済	青森県商工会議所連合会 地域振興部長 (青森商工会議所)	橋本 寛行	鈴木 匡	令和2年4月1日
観 光	公益社団法人青森県観光連盟 事務局長	佐藤 満	鈴木 耕司	令和2年4月1日
社会・福祉	社会福祉法人青森県社会福祉協議会 事務局長	高橋 金一	工藤 昌彦	令和2年4月1日
市町村	おいらせ町総務課 課長	西舘 道幸	泉山 裕一	令和2年4月1日
県	企画政策部広報広聴課 課長	田口 晋	白山 昭彦	令和2年4月1日
	環境生活部県民生活文化課 課長	松岡 浩美	澤田 靖	令和2年4月1日
	観光国際戦略局観光企画課 課長	宮古 暁	沖沢 進	令和2年4月1日

## 第 80 回 国民スポーツ大会 準備経過

年 月 日	内 容
平成 25 年 6 月 24 日	公益財団法人青森県体育協会（以下「県体育協会」とする。）が、平成 37 年に開催の第 80 回国民体育大会本大会の招致に関する要望書を県、県議会及び県教育委員会に提出
平成 26 年 6 月 28 日 ～平成 27 年 7 月 23 日	県教育委員会において、青森県国体検討懇話会を設置し、「青森県らしい国体のあり方」等について検討（全 6 回開催）
8 月 26 日	青森県国体検討懇話会の検討結果報告書について、同懇話会座長が知事及び教育長に報告
9 月 10 日	平成 27 年度第 2 回青森県総合教育会議において、第 80 回国民体育大会本大会の招致について知事と教育委員会が協議
9 月 18 日	平成 27 年 9 月青森県議会第 283 回定例会冒頭の提出議案知事説明において、知事が平成 37 年に開催される第 80 回国民体育大会本大会の本県招致について表明
10 月 9 日	同上定例会において、県議会が「第 80 回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
11 月 20 日	知事、教育長、県体育協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出
平成 28 年 1 月 13 日	公益財団法人日本体育協会理事会において、開催申請書提出順序の了解（開催内々定）
4 月 1 日	県教育庁スポーツ健康課内に国体準備室を設置（5 名体制）
8 月 31 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会設立総会・第 1 回総会及び第 1 回常任委員会を開催
10 月 21 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回総務企画専門委員会を開催
10 月 25 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回競技運営専門委員会を開催
11 月 10 日	第 80 回国民体育大会市町村担当者会議及び競技団体担当者会議を開催
平成 29 年 3 月 28 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総務企画専門委員会を開催
4 月 1 日	国体準備室員を増員（7 名体制）
4 月 19 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回常任委員会を開催
5 月 24 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総会を開催

年	月	日	内 容
	7月	13日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
	7月	20日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回広報・県民運動専門委員会を開催
	8月	30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回施設専門委員会を開催
	10月	23日	第80回国民体育大会第1回会場市町村・競技団体担当者会議を開催
	10月	26日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催
	11月	1日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
	12月	12日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
	12月	18日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成30年	1月	15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回常任委員会を開催
	1月	22日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第1回開催基本構想策定検討部会を開催
	1月	24日	第80回国民体育大会第1回公開競技・デモンストレーションスポーツ担当者会議及び第2回市町村担当者会議を開催
	3月	14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第2回開催基本構想策定検討部会を開催
	4月	1日	国体準備室員を増員（8名体制）
	5月	14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催
	5月	15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回広報・県民運動専門委員会を開催
	6月	6日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回常任委員会を開催
	7月	10日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総会を開催
	8月	30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会を第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会に改称

年	月	日	内 容
	9月	5日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回施設専門委員会を開催
	10月	18日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
	11月	1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回広報・県民運動専門委員会を開催
	〃		国体準備室を国民スポーツ大会準備室に改称
	11月	16日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
	12月	21日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回常任委員会を開催
平成31年	3月	28日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回競技運営専門委員会を開催
	4月	1日	県教育委員会から業務を移管し、県企画政策部に国民スポーツ大会準備室を設置（14名体制）
	4月	22日	第80回国民スポーツ大会第2回会場地市町村担当者会議を開催
令和元年	5月	9日	中央競技団体正規視察（ゴルフ）
	5月	10日	
	5月	16日	中央競技団体正規視察（卓球）
	5月	22日	中央競技団体正規視察（バドミントン）
	5月	23日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回総務企画専門委員会を開催
	5月	24日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回広報・県民運動専門委員会を開催
	5月	28日	中央競技団体正規視察（高等学校野球）
	5月	29日	
	6月	14日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回常任委員会を開催
	6月	20日	中央競技団体正規視察（カヌー）
	6月	20日	中央競技団体正規視察（セーリング）

年 月 日	内 容
6月26日	中央競技団体正規視察（弓道）
6月27日	中央競技団体正規視察（スポーツクライミング）
7月 1日 7月 2日 7月 3日	中央競技団体正規視察（ソフトボール）
7月 3日	中央競技団体正規視察（テニス）
7月 4日 7月 5日	中央競技団体正規視察（サッカー）
7月10日 7月11日	中央競技団体正規視察（ラグビーフットボール）
7月18日	中央競技団体正規視察（ソフトテニス）
7月22日 7月23日	中央競技団体正規視察（自転車）
7月26日	中央競技団体正規視察（クレール射撃）
7月29日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回総会を開催
7月30日	中央競技団体正規視察（剣道）
7月30日	中央競技団体正規視察（体操）
8月 2日	中央競技団体正規視察（ホッケー）
8月 9日	中央競技団体正規視察（フェンシング）
8月15日	中央競技団体正規視察（相撲）
8月19日	中央競技団体正規視察（陸上競技）
8月23日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回宿泊専門委員会を開催
8月29日	中央競技団体正規視察（空手道）

年 月 日	内 容
8月30日	中央競技団体正規視察（なぎなた）
9月 3日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回輸送・交通専門委員会を開催
9月11日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回式典専門委員会を開催
9月26日	中央競技団体正規視察（銃剣道）
10月 8日	中央競技団体正規視察（ボート）
10月 9日 10月10日	中央競技団体正規視察（バレーボール）
10月15日	中央競技団体正規視察（ハンドボール）
10月17日	中央競技団体正規視察（レスリング）
10月23日	中央競技団体正規視察（柔道）
10月29日	中央競技団体正規視察（ウエイトリフティング）
10月30日 10月31日	中央競技団体正規視察（軟式野球）
10月31日	公益財団法人日本スポーツ協会が、知事、公益財団法人青森県スポーツ協会会長、教育長に第80回国民スポーツ大会冬季大会の開催を依頼
11月 1日	中央競技団体正規視察（アーチェリー）
11月 6日 11月 7日	中央競技団体正規視察（ライフル射撃）
11月13日	中央競技団体正規視察（ボウリング）
11月20日	中央競技団体正規視察（トライアスロン）
11月27日	中央競技団体正規視察（馬術）
11月28日	令和元年11月青森県議会第300回定例会の一般質問において知事が第80回国民スポーツ大会冬季大会を開催することについて表明
12月16日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回広報・県民運動専門委員会を開催

年 月 日	内 容
令和2年 1月14日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回常任委員会を開催
1月15日 1月16日	中央競技団体正規視察（バスケットボール）
2月13日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回競技運営専門委員会を開催
2月28日	中央競技団体正規視察（水泳・飛込）
4月 1日	国民スポーツ大会準備室員を増員（19名体制）
4月24日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第3回施設専門委員会を開催（書面決議）
5月15日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回総務企画専門委員会を開催（書面決議）

## 第 80 回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項

第 6 回広報・県民運動専門委員会以降に開催した総会及び常任委員会での決定事項は、下記のとおりである。

### 記

#### 1 第 7 回常任委員会決定事項【令和 2 年 1 月 14 日開催】

- ・ 第 80 回国民スポーツ大会宿泊基本方針
- ・ 第 80 回国民スポーツ大会輸送・交通基本方針
- ・ 第 80 回国民スポーツ大会式典基本方針
- ・ 第 80 回国民スポーツ大会イメージソング歌詞最優秀作品及び優秀作品

## 第80回国民スポーツ大会冬季大会の開催について

### 1 経緯

令和元年10月31日に、(公財)日本スポーツ協会及び関係中央競技団体から、県、県教育委員会及び県スポーツ協会に対し、第80回国民スポーツ大会冬季大会の青森県開催について依頼があった。

この依頼を受け、県は会場候補地の八戸市や大鰐町をはじめとする関係市町及び競技団体等の意向を確認するとともに、県教育委員会及び県スポーツ協会と協議を行い、冬季大会開催を受け入れることとした。

#### 【会場地市町村】

- スケート競技会・アイスホッケー競技会……………八戸市、三沢市、南部町
- スキー競技会(ジャイアントスラローム、クロスカントリー)……………大鰐町  
(スペシャルジャンプ、コンバインド)……………秋田県鹿角市

### 2 これまでの開催実績

本県での冬季大会開催は、昭和21年に八戸市で開催された第1回大会を皮切りに16回目であり、昭和52年の第32回大会「あすなろ国体」と同様、完全大会(通算8回目)となる。

- ・スケート競技会・アイスホッケー競技会の開催は、本年1月29日から八戸市を中心に開催される第75回大会を含め、14回目。
- ・スキー競技会の開催は、平成2年の第45回大会以来、35年ぶり5回目。

### 3 今後の予定

令和2年6月に日本スポーツ協会及び文部科学省に対し、本大会とともに冬季大会も合わせた開催申請書を提出する。

その後は本大会と同様、同年に開催内定、令和4年に開催決定の予定である。

### 4 準備体制

八戸市を中心に開催される第75回冬季大会の準備体制と同様、スケート競技会・アイスホッケー競技会は八戸市が、スキー競技会は大鰐町が事務局となって、それぞれ実行委員会(準備委員会)を設立し、本大会の開催準備を担う当準備委員会と連携して、準備を進める。



9	R1.9	ぬいぐるみ作成・配布 (※15ページNO.3参照)	2025年青森国スポ開催PRぬいぐるみの作成・配付。 作成数：200個 配布先：県・市町村窓口等
10	R1.9	「アップリート君」着ぐるみ作成	事務局使用 作成数：1体
11	R1.10	『青い森鉄道』とのコラボ缶バッジ作成・配布	青い森鉄道まつり来場者等へ配布。 作成数：2,000個
12	R1.10	『スポーツ健康課』とのコラボ缶バッジ作成・配布	みんなでスポーツ！おやこでチャレンジ！スポーツ意欲を高めるイベント参加者等へ配布。 作成数：400個
13	R1.10	『青森県バウンドテニス協会』とのコラボ缶バッジ作成・配布	バウンドテニス大会の競技役員、参加者等へ配布。 作成数：250個
14	R1.11	愛称・スローガン規定書体作成	2025年青森国スポ愛称・スローガン規定書体の作成。
15	R1.12	大会啓発ポスター作成・配布	2025年青森国スポ開催啓発ポスターの作成・配付。 作成数：1,700枚 配布先：県内小・中・高・特別支援学校、 県内市町村・県官公庁等
16	R2.1	イメージソング歌詞決定	2025年青森国スポイメージソング歌詞決定。
17	R2.2	ネクストラップ作成・配布 (※15ページNO.4参照)	2025年青森国スポ開催PRネクストラップの作成・配付。 作成数：600本 配布先：市町村担当課・県東京事務所及び スポーツ施設等
18	R2.2	ピンバッジ（追加） (※15ページNO.5参照)	2025年青森国スポ開催PRピンバッジの追加作成・配付。 作成数：3,000個 配布先：県・市町村職員及び県スポーツ協会 職員、県準備委員会委員等

19	R2.2	ボールペンの作成・配布 (※15ページNO.6参照)	2025年青森国スポ開催PRボールペンの作成・配付。 作成数：1,500本 配布先：窓口業務がある官公庁及びスポーツ施設等
20	R2.2	テーブルクロス作成 (※15ページNO.7参照)	事務局使用及び貸出用 作成数：2枚
21	R2.2	バックボード作成 (※15ページNO.8参照)	記者会見用 作成数：3×3サイズ1枚 3×4サイズ1枚
22	R2.3	アップリート君展開形作成	アップリート君の展開形デザインを作成。 ・デモンストレーションスポーツ37種類 ・大会運営5種類 ・県民運動・その他17種類
23	R2.3	デザインガイドマニュアル第2版作成	新しく作成したアップリート君展開形デザインを含めたデザインガイドマニュアルを作成。 作成数：200部
24	R2.3	ロールアップバナー作成 (※15ページNO.9参照)	事務局使用及び貸出用 作成数：基本形2本 競技形4本1セット
25	R2.3	反射材の作成・配布 (※15ページNO.10参照)	2025年青森国スポ開催PR反射材の作成・配付。 作成数：13,000個 配布先：市町村担当課・県東京事務所等及びスポーツイベント参加者等
26	R2.3	ロゴ・キャラクター入りビニール袋作成・配布 (※15ページNO.11参照)	2025年青森国スポ開催PRロゴ・キャラクター入りビニール袋の作成・配付。 作成数：12,500枚 配布先：市町村担当課・県東京事務所及びスポーツイベント参加者等

## 令和元年度広報活動の取組の中で作成した広報物の具体例

NO	品目	作成時	数量	グッズ画像	主な配布先
1	スポーツタオル	R1.7	570本		中体連全国大会出場選手及び監督等
2	ピンバッジ	R1.9	1,500個		県・市町村職員及び県スポーツ協会職員、県準備委員会委員等
3	ぬいぐるみ	R1.9	200個		県・市町村窓口等
4	ネックストラップ	R2.2	600本		市町村担当課・県東京事務所及びスポーツ施設等
5	ピンバッジ(追加)	R2.2	3,000個		県・市町村職員及び県スポーツ協会職員、県準備委員会委員等
6	ボールペン	R2.2	1,500本		窓口業務がある官公庁及びスポーツ施設等
7	テーブルクロス	R2.2	2枚		事務局使用及び貸出用
8	バックボード	R2.2	3×3サイズ 1枚 3×4サイズ 1枚		記者会見用
9	ロールアップバナー	R2.3	基本形2本 競技形4本 1セット		事務局使用及び貸出用
10	反射材	R2.3	13,000個		市町村担当課・県東京事務所及びスポーツイベント参加者等
11	ロゴ・キャラクター入りビニール袋	R2.3	12,500枚		市町村担当課・県東京事務所及びスポーツイベント参加者等

県準備委員会で作成したPRグッズについて、関係者の皆様には、会議、イベント等様々な機会を通じて積極的に御活用いただき、あおもり国スポ開催へ向けた気運醸成に御協力くださるようお願いいたします。

PRグッズを活用していただける場合等、下記担当あてにお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】  
 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会事務局  
 (青森県企画政策部国民スポーツ大会準備室)  
 担当 事務局員 相馬  
 TEL: 017-734-9703  
 FAX: 017-734-8032  
 E-mail: tomohiro\_soma@pref.aomori.lg.jp

## 令和2年度広報活動の取組（予定）

NO	日付	広報物・広報媒体	広報内容等
1	R2.6	『青森県民スポーツ・レクリエーション祭』とのコラボ缶バッジ	競技選手、競技役員、来場者等へ配布。 作成数：7, 200個
2	R2.7	スポーツタオル作成・配布	2025年青森国スポ開催PRスポーツタオルの作成・配付。 配布先：中体連全国大会出場選手及び監督等 作成数：600本
3	R2.7	クリアファイル作成・配布	2025年青森国スポ開催PRクリアファイルの作成・配付。 配布先：県及び市町村職員、競技団体 関係者、スポーツイベント参加者等 作成数：3,000枚
4	R2.7	イメージソングPRホームページ開設	国スポのイメージソングの情報発信のために、ホームページを開設。
5	R2.7	イメージソングPR映像制作	2025年青森国スポ開催PR映像を制作し、ホームページやYouTube、facebook等で配信。
6	R2.8	横断幕作成・配布	2025年青森国スポ開催PR横断幕の作成・配付。 配布先：中体連・高体連事務局、県体協、 各種競技団体等 作成数：220枚
7	R2.9	「アップリート君」着ぐるみ作成	事務局使用 作成数：1体
8	R2.10	ぬいぐるみ作成・配布	2025年青森国スポ開催PRぬいぐるみの作成・配付。 配布先：県・市町村・体育施設窓口等 作成数：300個
9	R2.10	卓上のぼり作成・配布	2025年青森国スポ開催PR卓上のぼりの作成・配付。 配布先：県・市町村・体育施設窓口等 作成数：2,000本

10	R2.11	イメージソングCD作成・配布	<p>2025年青森国スポ開催PRイメージソングCDの作成・配付。</p> <p>配布先：県内小・中・高・特別支援学校、市町村職員及び県スポーツ協会職員、県準備委員会委員等</p> <p>作成数：2,000枚</p>
11	R2.11	国スポPRチラシ作成・配布	<p>2025年青森国スポ開催PRチラシの作成・配付。</p> <p>配布先：県内小・中・高・特別支援学校、市町村職員及び県スポーツ協会職員、県準備委員会委員等</p> <p>作成数：15,000枚</p>
12	R3.2	ホームページ開設	<p>国スポの準備状況等の情報発信のために、国スポ専用のホームページを開設。</p> <p>R2.7に開設のイメージソングPRホームページと統合し、運用する。</p>

## アップリート君の展開形デザインについて

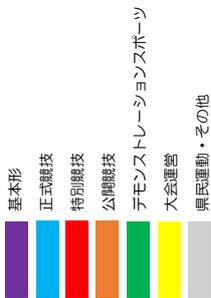
### これまでの取組

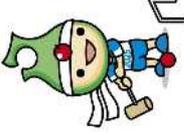
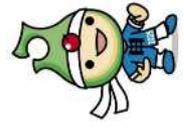
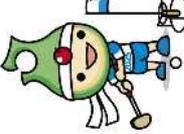
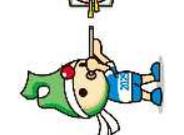
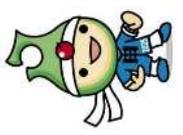
平成30年3月	アップリート君の基本形デザインを作成。 ・基本形 6種類
平成30年6月	アップリート君の展開形デザイン及びデザインガイドマニュアルを作成。 ・正式競技 46種類 ・特別競技 1種類 ・公開競技 7種類
令和元年7月	アップリート君の展開形デザインを作成。 ・デモンストレーションスポーツ 37種類 ・大会運営 5種類 ・県民運動・その他 17種類
令和2年2月	デザインガイドマニュアル「第2版」を作成。

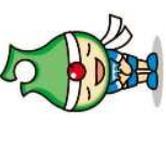
市町村及びデモンストレーションスポーツ競技団体に対して、国民スポーツ大会開催へ向けた気運醸成のため、広報誌や会議資料、イベントなど様々な機会を通じて積極的に活用してもらうよう依頼した。

また、県準備委員会事務局においても、横断幕、卓上のぼり、国スポPRチラシでの活用等、普及・啓発に努めていく。

# アップリート君の展開形デザイン



45 ゴルフ	46 トラリアスロン	47 高等学校野球/硬式・軟式	48 綱引	49 ケートボール	50 旗本太鼓	51 ハワーリアテイング	52 グラウンド・ゴルフ	53 ハウトドテニス	54 エアロビック	55 ハークゴルフ
										
56 フライングディスク	57 年齢別バドミントン	58 3B体操	59 スタンク	60 マスターズスイミング	61 ノルチャックウォーキング	62 スポーツのエネルギー吹き矢	63 ハラクライテイング	64 オリエンテーリング	65 エニカール	66 ぶんばいゲートボール
										
67 マラソン&ウォーキング	68 ピーチサッカー	69 マラソン	70 女子ソフトボール	71 スポーツチャンバラ	72 ファイン・ボール	73 空道	74 ウォーキング	75 ぶんばいソフトボール	76 ソフトバレーボール	77 フロアボール
										
78 アカアスロン	79 ウォークピッコ	80 カーリング	81 ターゲット/ハートゴルフ	82 ドッジボール	83 年齢別ソフトテニス	84 年齢別テニス	85 ぶんばいボウリング	86 エニハールホッケー	87 ラーシングボール卓球	88 マスターズ地上剣技
										
89 Let's Enjoy ハウトドテニス	90 いよいよ本格	91 インディアカ								
										

92 合唱	93 表彰	94 食事	95 こちらです/右	96 こちらです/左	97 ホランテニア	98 花いっぱい	99 環境美化	100 健康づくり	101 交通安全	102 タンス
										
103 節操/メガホン	104 節操/ポンポン	105 節操/応援団・ハチマキ	106 歓迎/花球	107 歓迎/手作りのボード	108 元氣出していこう	109 あいさつ	110 ありがとう/おじぎ	111 ありがとう/グッジョブ	112 お問い合わせ	113 フリーボード
										

## 第80回国民スポーツ大会イメージソングについて

### 1 イメージソングの歌唱者等

#### (1) ノーマルバージョン

歌唱者アンケートの結果及び広報・県民運動専門委員会での議論を踏まえ、歌唱者をRINGOMUSUME（りんご娘）とする。

#### (2) 合唱バージョン

県合唱連盟から推薦のあった者に編曲を依頼する等、制作過程で協力を得ながら進める。

#### (3) 吹奏楽バージョン

県吹奏楽連盟から編曲等の制作過程で協力を得ながら進める。

#### (4) BGMバージョン

ノーマルバージョンをベースに制作する。

※ 編曲、レコーディング、CD・PR動画制作などの一連の業務については、RINGOMUSUMEの所属事務所である「有限会社リンゴミュージック」に委託。

#### 「RINGOMUSUME（りんご娘）」

2000年7月に青森県弘前市で誕生したダンス&ボーカルユニット。現在は4人のメンバーで、音楽・芸能活動を通じて地元青森の活性化、全国、海外の第1次産業をエンタテインメントで元気付けることを目標として活動。

【メンバー】とき、王林、ジョナゴールド、彩香

【所属】有限会社リンゴミュージック（2005年設立）

### 2 今後の予定

イメージソング（ノーマルバージョン）は、RINGOMUSUMEによる歌唱・応援メッセージ等の動画を先行して制作し、県ホームページやSNS等を通じて7月下旬を目処に発表及び配信する予定。今年度中に、ノーマル・合唱・吹奏楽・BGMバージョンを収録したCD等を制作・配布するなど広く普及を図る。

今後は、開閉会式等の式典や国スポ関連イベントでの活用に加え、気運醸成に向け、学校・公共施設・商業施設など、様々な場での活用について依頼する。

また、開会式での演技を想定してダンスを制作し、学校やダンススクール等を通じて普及に取り組む。

○令和3年度      ダンス制作

○令和4年度～    各学校等にダンスDVD配付・普及